

平成 24 年度 ICT ラボ主催 秋期研修セミナー
 [安全医療コース] 医療事故の分析・予防と紛争化対策 入門コース part2
 実施報告

コース責任者：上塚芳郎(医療・病院管理学 教授)

[コース全体として]

医療提供の際の患者への説明の在り方と医療紛争との関係について理解を深め、また、医療安全の基礎理論や事故予防のスキルを学習した。

[受講対象者と募集人数]





全教職員(嘱託、臨時職員を含む)、研究生、大学院生、医療練士が対象。募集人数に制限は設けなかった

[職種別受講申込者数]

教員(医師含)	看護職	事務職	研究技官	大学院生	合計 (人)
2	5	1	1	1	10

*3 回以上出席された方は、10 名中 3 名。

[各回内容]

	11月6日(火) 18:00~20:30 担当講師：中島範宏(医療・病院管理学) 内容：倫理の基礎理論および、臨床倫理学の分析手法について学習し、倫理コンサルテーション実習を体験した。
	11月10日(土) 9:30~12:00 担当講師：奥津康祐(医療・病院管理学) 内容：(人間間)ダブルチェック。ヒューマンエラー理論、失敗例を学び、悪いダブルチェックや危険ポイントの見極めをした。
	11月13日(火) 18:00~20:30 担当講師：中島範宏(医療・病院管理学) 内容：生体肝移植をテーマにした倫理コンサルテーション実習を行い、活発なディスカッションを行った。
	11月17日(土) 9:30~12:00 担当講師：奥津康祐(医療・病院管理学) 内容：報告・コミュニケーションスキルである SBAR(エスバー) について学び、実践・体験した。

受講後のアンケート

(3人回答)

設問1 講義時間（1回あたりの講義時間）

1. 長かった
2. 丁度良かった 3
3. 短かった

設問2 講義回数（無回答1人）

1. 多かった
2. 丁度良かった 1
3. 少なかった 1

設問3 講義内容についての満足度についてお答えください

1. とても良かった 3
2. 良かった
3. 余り良くなかった
4. 良くなかった

設問4 今回の研修セミナーを受講して自分自身に得られるものがありましたか

1. 大いにあった 3
2. 少しあった
3. 余りなかった
4. 全くなかった

設問5 研修セミナーを受講したことで、今後の自分の業務あるいは職場に還元できそうな知識や切っ掛け（出会いを含む）などがありましたか

1. 大いにあった 3
2. 少しあった
3. 余りなかった
4. 全くなかった

設問6 今回参加した感想などを自由にお書きください

- ・とても楽しみにしていたのですが、半分しか参加できず残念でした。
と思うくらい内容がとても良かったです。
- ・脳死状態の患者さんも受け持ったので、その講義も受けたかったです。

- ・法的、倫理的な考え方と実践の場で直ぐに使えるような新しい技術的な面との内容であったので、実践の場で使っていけると思いました。
- ・疑問にも追加資料等で対応して頂きありがとうございました。
- ・日常の臨床の中で起こっている事をどのように整理・分析したらよいか、という考え方・ツールを沢山学ぶことができました。
- ・ワークも知識を習得する上で、講義の構成もとても良かったです。

設問 7 今後のテーマ・開講時間や曜日などの希望がありましたら自由にお書き下さい

- ・曜日としては、平日よりも土曜日の方が参加しやすく思います。
- ・平日と土曜日の組み合わせ、良かったです。